



榴岡地区

社協だより

榴岡地区社会福祉協議会

発行責任者 星 洋子

第22号

2024年3月25日



手持ち花火と校庭の記憶



榴岡小学校

校長 多賀野 修久

前日に夏休みが明けたばかりの8月26日(土)に榴岡地区社会福祉協議会が主催する「手持ち花火大会」が榴岡小学校校庭で開催されました。夏の日差しは強く長く、なかなか夕闇を連れてきてはくれません。夕方6時でもまだ明るくて、校庭に集まってくる1年生とその保護者も暑さを感じながら歩いてきたようでした。

社協の皆さんと民生委員児童委員の皆さんとで手持ち花火、ろうそく立てや水を張った燃え殻入れ、参加証代わりの光るブレスレットなどを準備いただき、家庭ごとに校庭に広がり花火を始めるとようやく辺りが暮れかけてきました。手持ち花火するのは初めての子も多数いるようでした。防犯協会の皆様が警備に当たると、子どもたちが花火に慣れるに従って辺りはすっかり宵闇です。普段の夜の校庭いっぱいに広がり、幻想的な美しさを見せてくれました。

この夏の暑さと共に、花火の美しさとおいと、夜の校庭の暗闇がきつと記憶に残り、小学校1年生のすてきな思い出になったことと思います。社協の皆さんの素晴らしい企画に感謝申し上げます。



新たな企画への取り組み

榴岡地区社会福祉協議会

会長 星 洋子

会員の皆様には日頃より、当社会福祉協議会の活動に對しまして、ご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。さて、今年度は新しい企画に取り組みました。「榴岡は花火をする場所がない」との民生委員(主任児童委員)の気づきで、「手持ち花火大会」を榴岡小学校の校庭で開催しました。この計画は校長先生はじめ学校の協力無くしては開催できませんでした。8月26日まだまだ暑い時間に、浴衣や甚平を着て1年生51組とご家族約200人が参加してくださいました。花火も佳境を迎えるころにはすっかり暗くなり、校庭では花火の明かりがとても綺麗に映えました。また、榴岡防犯協会の皆様に警備をお願いし、安心して「花火大会」を楽しんでいただきました事に感謝申し上げます。

もうひとつは、ふれあい訪問での「多世代交流」です。1・2年生からコロナやインフルエンザ等で学級閉鎖の中、お手紙を書いていただき高齢者にお渡ししました。学校には沢山のお返事が届いたとのこと、感謝申し上げます。この二つの事業は、市社協の「ともに支えあうまちづくり活動創出助成金」で実施致しました。令和6年度からは社協・民児協の共催事業として継続したいと考えています。

皆様からの会費はこのように高齢福祉・児童福祉・子育て事業への助成等、活動の原資となっております。会費納入につきましては、これから各町内会様のご協力をお願い申し上げます。

地域での「お茶っこサロン」「健康体操」等には是非ご参加下さい。お待ちしております。



移動研修会

8月24日「ワケルくんバス」に乗り、環境局の「たまきさんサロン」で花王のSDGsについて学びました。午後は「J&T環境」でプラスチック資源の選別・圧縮等を見学し、改めて日々のごみの出し方を反省し、気を付けて分別しようと思いました。

(高田(昭))



町内会長(理事)と福祉委員の研修会

11月30日に仙台市社協宮城野区事務所CS W伊藤裕氏を講師に迎え、榴岡地区の各町内会長と福祉委員の研修会を実施しました。町内会長には理事の役職をお願いしているので、意見交換などを通して社協活動への理解・課題を共有し、更なる円滑な連携につなげられたいとの思いで初めて実施したものでした。榴岡地区27町内会のうち現在20町内会に福祉委員があり「見守りや声かけ」などの安否確認活動や「お茶っこサロン」「健康体操」「日常生活支援」などの活動を担っており、閉じこもり防止や孤立感・孤独感の解消につなげています。これらの活動は少子高齢化や人口減少・核家族等でますます必要とされる地域支援合い活動になっています。趣旨にご賛同いただき引き続きご支援くださいますようお願いいたします。

(嶺岸)



福祉委員 民生委員 合同研修会

1月25日、昨年に続き福祉委員と民生委員の研修会を行いました。「認知症を学びみんなで考える」という教材で「認知症サポーター養成講座」です。榴岡包括支援センターから、池内所長さん他2名の方に来ていただき学習いたしました。誰もがなる可能性のある認知症を、正しく理解する事でご本人や家族を応援できます。認知症と診断されても、尊厳と希望を失わず地域の中で安心して暮らせる社会のお手伝いができればと思います。学び活動する事の大切さを改めて実感いたしました。

(齋藤)





ソプラノ歌手 松田千明さんの
美しい歌声



気をつけましょう!! 特殊サギ



熱演「劇団ふたり」



挑戦! eスポーツ太鼓の達人

お茶っこサロン

開催日時

榴ケ岡市民センター
偶数月 第2金曜日

駅東交流センター
奇数月 第2金曜日

※詳しい開催日はチラシをご覧ください。

2会場共 時間 10時～12時

今年度の「お茶っこサロン」は5月に新型コロナナが5類に移行したのを機に、再び温かい飲み物を提供できるようになりました。
プロのソプラノ歌手によるコンサートや、東口交番の方に「特殊詐欺に注意!!」の講話・劇団ふたりの「朗読会」等様々な活動をしてきました。1月には仙台市の高齢企画課が推奨しているeスポーツ「太鼓の達人」に参加者全員が挑戦しました。初めての経験でしたがにぎやかに太鼓をたたき得点に一喜一憂しました。これからも皆様と元気に楽しく活動をしていきたいと思っています。

(沼田)



宮城県共同募金会 令和5年度助成事業 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」



クリスマスリース

12月8日
榴ケ岡市民センター



ステキにできました



書 to 貼り絵

9月8日
駅東交流センター明寿会共催事業



想いを作品に込めて



ふれあい訪問



小学校に沢山のお返事が届きました



児童のメッセージ付き



お元気で安心



お話が弾みました

今年度は4年ぶりの調査に依り12月12日、699名の方々にお菓子をお配り致しました。昨年より少なめの中身になってしまいました。が、榴岡小学校1・2年生の皆さんにお手紙を書いていただき、お菓子と一緒に渡しをし、大変喜んでいただきました。小学生の皆さんありがとうございました。(山口)

社協主催 「げんき榴岡」

- 駅東交流センター
- 毎月 第3金曜日 10時～



ますます盛況!!

自主活動 「いきいき宮城野」

- 宮城野町民館
- 毎月 第2木曜日 10時～



和気あいあい

自主活動 「サロンあけぼの」

- 小田原二十二町内会集会所
- 毎月 第3火曜日 13時半～



体操後のクリスマス会

自主活動 「つつじクラブ」

- 生涯学習センタートレーニング室
- 毎月 第4火曜日 10時～



若いサポーター!頑張っています

※ 参加希望の方は直接会場へお越し下さい。(参加費 100 円) 開催日時は変更される場合があります。

編集後記

コロナが5類に移行しましたが、まだまだ感染症の心配はつきません。皆様には活動にご参加いただきありがとうございます。

温暖化や物価高騰、年明けの震災と取り巻く環境は心穏やかではいられませんが、支援活動や地域の見守りを進め、心を支え合う人と人との繋がりを続けたいと思います。

(安倍)

編集
委員

田中朋子・沼田和子・安倍由佳子・高田昭美
山口博子・嶺岸美恵子・齋藤まゆみ・星洋子

ご協力ありがとうございました。
多くの皆様のご支援に
感謝申し上げます。

- 前嶋 篤様
- 松栄不動産(株)様
- 仙台東口支店様
- 仙台銀行
- トータルサービス(株)様
- 関口 秀和様
- 渋谷 宗勝様
- (株)ユアテック様

社会福祉協議会
会費高額納入者
(五千円以上)